（明治四十一年十二月廿三日第三種郵便物認可）　（月曜日）　月曜及祭日之翌日休刊　明治四十六年六月十二日　（土曜日）　第七百十二號　（一）

群山俄道中記

ヨ便

六月九日　山盛水神生

農業水利組合事業

藤井寛太郎氏の談

朝鮮に於ける農事につき改良すべき点は種々ありますが其急務とする處は水利灌漑の既講である事は何人も首肯する處で種子の改良耕作法の改善肥料の改良等の總てが根本に於ける灌漑の完成を待つに非れば其功果なき事は明かであります本來我が三南の地は氣候温和に地味豊饒天朝鮮唯一農業地として世に知られ其氣候風土の天惠は古来朝鮮地方に於ける農事の發達を促進したるものゝ如く水利設備の如き往昔に於ては殆んど完備し居たりと想像し得べき遺跡も屢々見る處でありますが李朝以降數百年間の秕政はわゆる制度を全廃せしめ山林は禿し水源は枯れ堤防河川整理の如きは數百年間全く放棄して顧みられなかつたので灌漑の如きは全く天水に待つの外なき現狀に立ち至つたのであります特に我全州平野西半部の如き平野連亙地味豊饒頗る米作に適しながらも水利荒廢の結果再々旱害に遇ひ水害絶ゆる事なく去る四十二年度の如きは百年に又枯死して全々植付を成す能はざりし貧窮同地方に於ては一粒の收穫をも見る事が出來ず耕耘稚苗の費用約十万圓は全く徒消せらるゝと云ふ有様で赤貧なる農民は一般物價の騰貴に比例して其生活は歳々窮迫に陥るの實狀は見るに忍びない有様でありました由來同地方の普通耕地は如上水利の不便より先づ三年一回豫期の收穫を得るに過ぎ無いと云ふ次第で自然地價は極めて低廉で一反歩僅か十圓内外を以て買収せらるゝと云ふ次第でありました處が三十七八年日露戦役以來朝鮮農事の有利なる事を聞知したる母國人は會々慧敏にして到底日本などに於ける井水灌漑法の簡裁は出來ないと云ふ次第で終局失敗に終つたのであります。

●滿鮮航路の將來

朝鮮の各沿海より隣東州沿岸に渉る一帯の航運が前途僅々多望なるを以て近來に蓋國商人と提携して日本に當らんとの有利なる事を聞知したる母國人は會々慧敏にして到底日本などに於ける井水灌漑法の簡裁は出來ないと云ふ次第で終局失敗に終つたのであります。

今後尚益々況に向はんとする傾向あり今其注文漸次增加し五月の知きは實に三千梱の取引ありしたるは空前の毒物を送られると到底十分の消毒を仕切れず腦より先に中毒して しまふ肝腎の甲狀腺が中毒すると血液を消毒する血液は動ひ不潔なものとならねばならぬ猛に故障の起るのは當然の至りで腦を惡くするのは神經衰弱症を惹起する最大原因で云ひ換へれば腦の健全を計るのは神經衰弱の豫防法になる

(一)齒の注意、齒は食物の消化吸收を

(二)胃の注意、胃は食物を消化するのが役目になつて居る齒の惡いものは十分食物を嚙碎く暇が出來ない從つて胃も腸も働き通し居られなくなる

(三)腦の注意、腦は神經の中樞で極めて繊細にして大切な場所で腦の營養を保護する大切な機關としては甲狀腺と云ふものがある甲狀腺は腦の左右にあつて腦に循環する血液は此の甲狀腺に依つて消毒される仕組になつて居る

が併し甲狀腺は煙草のやうに毎日多量の毒物を送られると到底十分の消毒を仕切れず腦より先に中毒して しまふ肝腎の甲狀腺が中毒すると血液を消毒する働みとなりて、忠義奉公の外に尚は多くの俗累に苦しひなりき、れ上に仕へ奉る御用のでありますが其實驗の結果米作の如くに注目するに至りたるが遂信省にて其灌漑と肥料を適當ならしめれば一反歩谷に三石以上に達し時に四石の收穫を見る事も珍らしからず米穀として來南清、北清の各地に當船局の官吏を派遣するに見ても明かなる次第でありまして之に一般下種せしめれば其利益は既に莫大なるものあるべき殘念な事は水利の荒廢はかゝる有利なる計畫も實行する事が出來ないので先づ數多の實見を試みました、それで在來朝鮮は普通灌漑設備としては如何なる方法を取つて居るかと云ふに第一天水を待ち、次に河川等の水を引くにはツーレと稱する極めて粗造なる水揚器械を以つて非常に過大なる勞力を費し灌漑して供給すると云ふ事は勞力の不足と出來得ないのであります そこで自分は之に代ふるに先づ水車を試みた成る程耕地附近に都合よく水勢を使用し得べき河川貯池等ある場合には是れでもやれるが元來多くは源泉なき溜水故元が盡きれば仕方が無いそこで第二の方法として堀貫井戸を試みんと阿波三河等より井戸堀業者を傭聘して實見した處が結局失敗に終つた其失敗に終つた理由としては聊か日本と異れる地勢上の面白い關係があるのであります 本來日本に於ける地勢は中央分水嶺より海岸面に近づくに從つて平野は漸次低下するのが普通の狀態で且つ山脈に殆んど總て樹木繁茂し水分の蓄積に於て所謂陸上の海綿としての機能があるのに其低地は堀拔井戸を作れば大低井水を湧出するが朝鮮の地勢は所謂大陸的で其山脈波濤狀を成し各山脈の間に横たはる平地は海拔の高低に於て多く大差なく加之山脈多く禿し水分の蓄積に乏しい隨つて堀拔井水湧出極めて僅に達する處に於て孫に昨年來更に寸三封半品を輸出したる如き亦米國品以上の廉價なる外品は現在毎月二千五百梱一ヶ年三百梱に達する處況にて

東京電報

(廿三日發)

▲國鐵の純益額　鐵道院四十三年度決算を聞くに歳入總額は九千百七十万圓之に對する歳出は七千八百九十萬圓差引千二百八十万圓の純益を示せり

●戴冠式と東京　廿二日英皇戴冠式に付ては各銀行會社は休業し各戸の軒頭國旗ヶ掲げ英大使館は午後九時より祝賀を受け戴冠式を祝せり

▲日瑞條約調印　瑞西との條約は調印濟となりたり

▲露國大使出發　廿日歸國の筈なりし露國大使は廿二日午後七時二十分新橋發歸國の途に就く可し

▲露國大使後任　駐日露國大使マレクキッチ氏は問國參議員となり後任は目下アルメニア駐剤露國大使トワイセチェッン氏なりとの說あり

▲大統領の謝電　米國大統領タフト氏の銀婚式祝典擧行に付我天皇陛下より懇篤なる祝電を發せられたるに對し昨日大統領より謝電ありたり

▲勤王志士贈位　天皇陛下には來る十一月九州に擧行の大演習に行幸の際同地方の勤王志士其他の功勞者に對し贈位の御沙汰あるやと聞れ承はる

▲濟生會官吏寄附　財團濟生會に對する官吏の寄附金は愈々七月の俸給より納付せしむる事に決定せり

▲葡萄園の全滅　今回の暴風雨にて山梨縣下の葡萄園は全滅し死傷者多數を出せり

▲燒失山林面積　北海道各林區署の調査したる國有林山火事被害は二十六萬千九百二十六丁歩餘材積千百二十五萬三千五百六十六尺價格九十三万四千九百九十一圓なるが未開地民有林の被害は尚不明なり

雜報

▲維新史編纂會　維新史料編纂委員會第一回を二十日開會し秘密に協議する處ありたり

▲鹿兒島の大風雨　鹿兒島に於ては一昨廿一日夜來大風雨にて浸水數百戸に及ひ兵士出動救助中なり

●寺内總督の祝電　二十二日は英國皇帝陛下の戴冠式に付寺内總督には同日東京駐在英國大使に宛て祝電を發したり

●相場電報　(廿二日)

●法律適用令發布　二十二日制令第十一號を以て制令に於て法律に依るの規定ある場合に於て其の法律正しありたるときは改正法律施行の日よりその改正法律に依るの件公布されたり

●定例長官會議　二十三日午前九時より總督府に於て定例長官會議を開き寺内總督を始め倉富、石塚、荒井、長官、明石警務總長、宇佐美、小松の各部長官、菊池、小城、池田通信局長官、俵司法部長官、渡邊高等法院長、松寺檢事正、安住刑事課長の舊民列席の上協議したり

●法律取調委員會　法律に於て開會の司法官會議以來休會中なりし法律取調委員會は二十二日午後二時より高等法院會議室に開會し司法部長官、渡邊高等法院長、松寺檢事正、安住刑事課長の舊民列席の上協議したり

●英領事の滿足　二十二日英國戴冠式に際して當地官民擧つて奉祝の意を表し夜に入りては二千餘名の提灯行列をなし英國領事館に至り英皇陛下の萬歲を唱へしに付英國總領事代理ハイドレー氏は深く感謝し大に滿足の旨を述へたりと

●林業出願と處分　去る四、五兩月中に於て農商工部が處分したる林野關係の出願件數左の如し

	受附件數	許可件數	不許可件數
林野貸付願	二〇	一七	一
林產物拂下願	七五	五三	一四
土石拂下願	一四	五	五
林野讓與願	二		
部分林設定願	六		
雜件	一二二	二	一
計	五六七	五三	一二

●學務局長講演　(一)　別項基督教宣教師會議席上に於て會は今日此會に臨み諸君と相會することを得るのみならず余の擔任せる教育に關し一場の卑見を述ふを光榮とす余は多年朝鮮人の教化に盡力せられたる諸君の意見と經驗とにつき學ぶ所多きを信じ諸君と相會する機會益々多からんことを望ひものなり

朝鮮人教育に關しては種々の意見あるべしと雖要するに朝鮮人の福利を增進し日本帝國の忠良なる臣民となり進んで人文の發達を期するに外ならずまた寺内總督閣下が併合に際し教育の要は智を進め德を磨き修身齊家に資するに在りと論告せられたる所以にして此目的は學校の官公私立たるを問はず一貫せる教育の方針なりと謂ふを得べく而して諸君が經營せらるる基督教學校の目的亦此に外ならざるを信ず

此の如く教育の目的は一なりと雖之を達するに適當なる方法手段を研究するを必要とす即ち如何なる教育を施さば以て朝鮮人の福利を增進し人文の發達を全うすることを得べきやは慎重考慮すべき問題なり思ふに朝鮮人に對する教育は朝鮮人に適切にして且緊要なるものならざる可らず適切緊要なる教育に其施設能く時勢と民度に適應すべきものにして其然るものは到底實驗に收めざるべからず是れ朝鮮總督府が教育の方針となせる所而して又諸君に希望せざるを得ざる所なり

今日朝鮮に於て最も急務なるは普通教育なり總督府は豐ならざる財政の中より國庫の補助又は地方稅の費用を以て普通教育の擴張を圖り特に昨年併合に際し我天皇陛下より下し賜ひ恩賜金一千七百萬圓の利子中其五分一半を以て普通教育の費用に充てられたり此を以て本年度に於て百三十有餘の普通學校を增設するに至り更に路來に於ても地方の民度と政府財政の許す限り徐々之が增設を見るに至るべし

●血清製造所新設　農商務省にて位置選定中なりし牛疫血清製造所は今回釜山府舍下面岩南洞に設置する事は確定し既に土地買收を終り建築工事に着手する筈にて場長望月浩三氏は一昨日渡鮮工事の監督を爲す由因に該新營費は約五萬圓にして朝鮮滿洲臺灣の分も同所にて管轄する筈也

●隊長會議と諮問案　來る二十七日より憲兵司令部に於て開催さる可き隊長會議諮問案は既に確定し各隊長よりの提出案は合計二百餘件の多きに下り居る由尚は今回は各長官よりも處管事務打合わるとの事なれば五日間の會期なるも多分十日位に延期さるべし

●政務總監着期　山縣政務總監の一行は二十三日郷里山口を發し途中萩に立寄り來る二十六日夜南大門着の旨通報ありたり

●隊長會議と會場　來る二十七日より憲兵司令部に於て開會の筈なる隊長會議は當分第一師團司令部に於て開會の筈なる由

●國分檢事長消息　去る十二日以來管內裁判所憲兵隊警察署及監獄署等の檢察事務視察中なる國分高等法院檢事長及清水同書記長の一行は二十三日歸任の筈なりしも公州より歸途江景に於て晩餐會を開催せり

●海老名氏旅程　又京目下井出齊純子、趙義淵男より寄贈する等なり

●總督府の執務時間　來る七月一日より九月二十日迄總督府所屬官署執務時間は午前八時より正午十二時迄なりと

●平壤の移輸出入　平壤稅關出張所に於て取扱ひたる本月一日より十九日まで移輸出入額は移輸入の錢道に

●仁川米豆取引所　大七出米不申▲八月第十一圖四十二錢▲最高十一圖四十七錢▲最安十一圖四十二錢▲止十一圖四十二錢▲最高十一圖五十五錢▲最安十一圖四十八錢▲止十一圖五十三錢

●大阪朝米電報　(廿二日)

●南大門外家屋取拂期　南大門より停車場に至る道路取擴工事に關する取拂期は愈々七月末日迄と決定し該地區域內に於ける日本人所有の土地八百九十萬圓差引千二百八十万圓の純益を示せり

●戴冠式と東京　廿二日英皇戴冠式に付ては各銀行會社は休業し各戸の軒頭國旗ヶ掲げ英大使館は午後九時より祝賀を受け戴冠式を祝せり

●日瑞條約調印　瑞西との條約は調印濟となりたり

●露國大使出發　廿日歸國の筈なりし露國大使は廿二日午後七時二十分新橋發歸國の途に就く可し

●露國大使後任　駐日露國大使マレクキッチ氏は問國參議員となり後任は目下アルメニア駐剤露國大使トワイセチェッン氏なりとの說あり

●大統領の謝電　米國大統領タフト氏の銀婚式祝典擧行に付我天皇陛下より懇篤なる祝電を發せられたるに對し昨日大統領より謝電ありたり

●勤王志士贈位　天皇陛下には來る十一月九州に擧行の大演習に行幸の際同地方の勤王志士其他の功勞者に對し贈位の御沙汰あるやと聞れ承はる

●濟生會官吏寄附　財團濟生會に對する官吏の寄附金は愈々七月の俸給より納付せしむる事に決定せり

●葡萄園の全滅　今回の暴風雨にて山梨縣下の葡萄園は全滅し死傷者多數を出せり

●燒失山林面積　北海道各林區署の調査したる國有林山火事被害は二十六萬千九百二十六丁歩餘材積千百二十五萬三千五百六十六尺價格九十三万四千九百九十一圓なるが未開地民有林の被害は尚不明なり

●維新史編纂會　維新史料編纂委員會第一回を二十日開會し秘密に協議する處ありたり

●鹿兒島の大風雨　鹿兒島に於ては一昨廿一日夜來大風雨にて浸水數百戸に及ひ兵士出動救助中なり

雜報

●寺内總督の祝電　二十二日は英國皇帝陛下の戴冠式に付寺内總督には同日東京駐在英國大使に宛て祝電を發したり

●相場電報　(廿二日)

●法律適用令發布　二十二日制令第十一號を以て制令に於て法律に依るの規定ある場合に於て其の法律正しありたるときは改正法律施行の日よりその改正法律に依るの件公布されたり

●定例長官會議　二十三日午前九時より總督府に於て定例長官會議を開き寺内總督を始め倉富、石塚、荒井、長官、明石警務總長、宇佐美、小松の各部長官、菊池、小城、池田通信局長官、俵司法部長官、渡邊高等法院長、松寺檢事正、安住刑事課長の舊民列席の上協議したり

●法律取調委員會　法律に於て開會の司法官會議以來休會中なりし法律取調委員會は二十二日午後二時より高等法院會議室に開會し司法部長官、渡邊高等法院長、松寺檢事正、安住刑事課長の舊民列席の上協議したり

●英領事の滿足　二十二日英國戴冠式に際して當地官民擧つて奉祝の意を表し夜に入りては二千餘名の提灯行列をなし英國領事館に至り英皇陛下の萬歲を唱へしに付英國總領事代理ハイドレー氏は深く感謝し大に滿足の旨を述へたりと

●林業出願と處分　去る四、五兩月中に於て農商工部が處分したる林野關係の出願件數左の如し

	受附件數	許可件數	不許可件數
林野貸付願	二〇	一七	一
林產物拂下願	七五	五三	一四
土石拂下願	一四	五	五
林野讓與願	二		
部分林設定願	六		
雜件	一二二	二	一
計	五六七	五三	一二

●學務局長講演　(一)　別項基督教宣教師會議席上に於て會は今日此會に臨み諸君と相會することを得るのみならず余の擔任せる教育に關し一場の卑見を述ふを光榮とす余は多年朝鮮人の教化に盡力せられたる諸君の意見と經驗とにつき學ぶ所多きを信じ諸君と相會する機會益々多からんことを望ひものなり

朝鮮人教育に關しては種々の意見あるべしと雖要するに朝鮮人の福利を增進し日本帝國の忠良なる臣民となり進んで人文の發達を期するに外ならずまた寺内總督閣下が併合に際し教育の要は智を進め德を磨き修身齊家に資するに在りと論告せられたる所以にして此目的は學校の官公私立たるを問はず一貫せる教育の方針なりと謂ふを得べく而して諸君が經營せらるる基督教學校の目的亦此に外ならざるを信ず

此の如く教育の目的は一なりと雖之を達するに適當なる方法手段を研究するを必要とす即ち如何なる教育を施さば以て朝鮮人の福利を增進し人文の發達を全うすることを得べきやは慎重考慮すべき問題なり思ふに朝鮮人に對する教育は朝鮮人に適切にして且緊要なるものならざる可らず適切緊要なる教育に其施設能く時勢と民度に適應すべきものにして其然るものは到底實驗に收めざるべからず是れ朝鮮總督府が教育の方針となせる所而して又諸君に希望せざるを得ざる所なり

今日朝鮮に於て最も急務なるは普通教育なり總督府は豐ならざる財政の中より國庫の補助又は地方稅の費用を以て普通教育の擴張を圖り特に昨年併合に際し我天皇陛下より下し賜ひ恩賜金一千七百萬圓の利子中其五分一半を以て普通教育の費用に充てられたり此を以て本年度に於て百三十有餘の普通學校を增設するに至り更に路來に於ても地方の民度と政府財政の許す限り徐々之が增設を見るに至るべし

●血清製造所新設　農商務省にて位置選定中なりし牛疫血清製造所は今回釜山府舍下面岩南洞に設置する事は確定し既に土地買收を終り建築工事に着手する筈にて場長望月浩三氏は一昨日渡鮮工事の監督を爲す由因に該新營費は約五萬圓にして朝鮮滿洲臺灣の分も同所にて管轄する筈也

●隊長會議と諮問案　來る二十七日より憲兵司令部に於て開催さる可き隊長會議諮問案は既に確定し各隊長よりの提出案は合計二百餘件の多きに下り居る由尚は今回は各長官よりも處管事務打合わるとの事なれば五日間の會期なるも多分十日位に延期さるべし

●政務總監着期　山縣政務總監の一行は二十三日郷里山口を發し途中萩に立寄り來る二十六日夜南大門着の旨通報ありたり

●民會の委員會　今二十三日午後一時より民團役所樓上に於て小學校新築に關する委員會を開く

●南大門外家屋取拂期　南大門より停車場に至る道路取擴工事に關する取拂期は愈々七月末日迄と決定し該地區域內に於ける日本人所有の土地八百九十萬圓差引千二百八十万圓の純益を示せり

●戴冠式と東京　廿二日英皇戴冠式に付ては各銀行會社は休業し各戸の軒頭國旗ヶ掲げ英大使館は午後九時より祝賀を受け戴冠式を祝せり

●日瑞條約調印　瑞西との條約は調印濟となりたり

●露國大使出發　廿日歸國の筈なりし露國大使は廿二日午後七時二十分新橋發歸國の途に就く可し

●露國大使後任　駐日露國大使マレクキッチ氏は問國參議員となり後任は目下アルメニア駐剤露國大使トワイセチェッン氏なりとの說あり

●大統領の謝電　米國大統領タフト氏の銀婚式祝典擧行に付我天皇陛下より懇篤なる祝電を發せられたるに對し昨日大統領より謝電ありたり

●勤王志士贈位　天皇陛下には來る十一月九州に擧行の大演習に行幸の際同地方の勤王志士其他の功勞者に對し贈位の御沙汰あるやと聞れ承はる

●濟生會官吏寄附　財團濟生會に對する官吏の寄附金は愈々七月の俸給より納付せしむる事に決定せり

●葡萄園の全滅　今回の暴風雨にて山梨縣下の葡萄園は全滅し死傷者多數を出せり

●燒失山林面積　北海道各林區署の調査したる國有林山火事被害は二十六萬千九百二十六丁歩餘材積千百二十五萬三千五百六十六尺價格九十三万四千九百九十一圓なるが未開地民有林の被害は尚不明なり

●維新史編纂會　維新史料編纂委員會第一回を二十日開會し秘密に協議する處ありたり

●鹿兒島の大風雨　鹿兒島に於ては一昨廿一日夜來大風雨にて浸水數百戸に及ひ兵士出動救助中なり

雜報

●寺内總督の祝電　二十二日は英國皇帝陛下の戴冠式に付寺内總督には同日東京駐在英國大使に宛て祝電を發したり

●相場電報　(廿二日)

●法律適用令發布　二十二日制令第十一號を以て制令に於て法律に依るの規定ある場合に於て其の法律正しありたるときは改正法律施行の日よりその改正法律に依るの件公布されたり

●定例長官會議　二十三日午前九時より總督府に於て定例長官會議を開き寺内總督を始め倉富、石塚、荒井、長官、明石警務總長、宇佐美、小松の各部長官、菊池、小城、池田通信局長官、俵司法部長官、渡邊高等法院長、松寺檢事正、安住刑事課長の舊民列席の上協議したり

●法律取調委員會　法律に於て開會の司法官會議以來休會中なりし法律取調委員會は二十二日午後二時より高等法院會議室に開會し司法部長官、渡邊高等法院長、松寺檢事正、安住刑事課長の舊民列席の上協議したり

●英領事の滿足　二十二日英國戴冠式に際して當地官民擧つて奉祝の意を表し夜に入りては二千餘名の提灯行列をなし英國領事館に至り英皇陛下の萬歲を唱へしに付英國總領事代理ハイドレー氏は深く感謝し大に滿足の旨を述へたりと

●林業出願と處分　去る四、五兩月中に於て農商工部が處分したる林野關係の出願件數左の如し

	受附件數	許可件數	不許可件數
林野貸付願	二〇	一七	一
林產物拂下願	七五	五三	一四
土石拂下願	一四	五	五
林野讓與願	二		
部分林設定願	六		
雜件	一二二	二	一
計	五六七	五三	一二

●學務局長講演　(一)　別項基督教宣教師會議席上に於て會は今日此會に臨み諸君と相會することを得るのみならず余の擔任せる教育に關し一場の卑見を述ふを光榮とす余は多年朝鮮人の教化に盡力せられたる諸君の意見と經驗とにつき學ぶ所多きを信じ諸君と相會する機會益々多からんことを望ひものなり

朝鮮人教育に關しては種々の意見あるべしと雖要するに朝鮮人の福利を增進し日本帝國の忠良なる臣民となり進んで人文の發達を期するに外ならずまた寺内總督閣下が併合に際し教育の要は智を進め德を磨き修身齊家に資するに在りと論告せられたる所以にして此目的は學校の官公私立たるを問はず一貫せる教育の方針なりと謂ふを得べく而して諸君が經營せらるる基督教學校の目的亦此に外ならざるを信ず

此の如く教育の目的は一なりと雖之を達するに適當なる方法手段を研究するを必要とす即ち如何なる教育を施さば以て朝鮮人の福利を增進し人文の發達を全うすることを得べきやは慎重考慮すべき問題なり思ふに朝鮮人に對する教育は朝鮮人に適切にして且緊要なるものならざる可らず適切緊要なる教育に其施設能く時勢と民度に適應すべきものにして其然るものは到底實驗に收めざるべからず是れ朝鮮總督府が教育の方針となせる所而して又諸君に希望せざるを得ざる所なり

今日朝鮮に於て最も急務なるは普通教育なり總督府は豐ならざる財政の中より國庫の補助又は地方稅の費用を以て普通教育の擴張を圖り特に昨年併合に際し我天皇陛下より下し賜ひ恩賜金一千七百萬圓の利子中其五分一半を以て普通教育の費用に充てられたり此を以て本年度に於て百三十有餘の普通學校を增設するに至り更に路來に於ても地方の民度と政府財政の許す限り徐々之が增設を見るに至るべし

●血清製造所新設　農商務省にて位置選定中なりし牛疫血清製造所は今回釜山府舍下面岩南洞に設置する事は確定し既に土地買收を終り建築工事に着手する筈にて場長望月浩三氏は一昨日渡鮮工事の監督を爲す由因に該新營費は約五萬圓にして朝鮮滿洲臺灣の分も同所にて管轄する筈也

●隊長會議と諮問案　來る二十七日より憲兵司令部に於て開催さる可き隊長會議諮問案は既に確定し各隊長よりの提出案は合計二百餘件の多きに下り居る由尚は今回は各長官よりも處管事務打合わるとの事なれば五日間の會期なるも多分十日位に延期さるべし

●政務總監着期　山縣政務總監の一行は二十三日郷里山口を發し途中萩に立寄り來る二十六日夜南大門着の旨通報ありたり

●民會の委員會　今二十三日午後一時より民團役所樓上に於て小學校新築に關する委員會を開く

●木內長官歸期　去る二十日東京を出發したる木內農商工部長官は二十四日午後八時十分南大門驛入京の筈

●警察官服制改正　總督府警察官の服制改正に就ては曩に當局に於て審議中の所愈々決定し遠からず發表さるべし多分冬服より着用せしむる筈なりと

●春秋會晩餐會　當地記者團有志の組織に係る春秋會は二十二日午後四時より蓬萊閣に於て晩餐會を開催せり

●海老名氏旅程　又京目下井出齊純子、趙義淵男より寄贈する等なり

●總督府の執務時間　來る七月一日より九月二十日迄總督府所屬官署執務時間は午前八時より正午十二時迄なりと

●平壤の移輸出入　平壤稅關出張所に於て取扱ひたる本月一日より十九日まで移輸出入額は移輸入の錢道に

藝妓の半生（四二）

京城 菊家 文之助（三）

彼れの幼時は女と云ふよりはヘンナもので、あつた、如何に學校が嫌ひでも家の人が承知しない朝になると辯當を持たして追い出す陰怖なしの奴さん。**學校**へ出る、出るは出るが元々嫌ひな學科である僅か**授業時間**中もジッとは爲て居られないで**同列**の生徒又は前列の生徒の**尻をツネ**る、横ぐる、突く、引っ張るの惡戯、更に甚だしければ芝居の口上を言ふ歌を唄う、運動時間には女の兒とは遊ばない男生の方へ侵入して**角力**する**喧嘩**をする夫れも敗けて居れば未だしも終には戴手を泣かして高歳を唱へると云ふ始末に**試驗**の時はイッも**落第**。學校でもよく〳〵持て餘したものと見へて九歳の秋途に**退學**を**命**ぜられた、彼れの身に取つては此れこそモッケの幸である、夫れから**天下晴れて惡戯**をするのであつた、十一の年の夏不幸にして**父親**に死別れた、父親が夫れを殘念とも思はず平氣で居る、夫れが**臨終**に際しての**遺言**に「鬼千れと子供心にも**口惜**しく**感**じた。彼れは三ケ濱藝妓の位置を上げるのは代は皆も知つての通り頑掛けをして授つた子であるから願はくば藝妓に仕度藝を研くにあると十五の春奉然として**土地の者が追ひ使はれる**と云ふ情無い有様、然るに土地の者は夫れを殘念とも思はず平氣で居る、夫くない何とかして真面目の職業に就かせたいと思つて居たが何分當人が彼の通りで藝妓を好くし學校は退學と云ふ始末だから兎ても此方の思ふ通りには成るまい、夫れも此れも皆神様の思召だから決して無理な意見はしないで人の希望に任せる如にしても**松山藝妓**の**梅の家**へ入り込んだ、小粒ではあつたがサンショは辛い、彼れは既に此の時からして凡庸の徒とは其撰を異にして居たのである。

臨終に際しての遺言

「鬼千れと子供心にも決して干渉しない如に」と云ふのであつた、當人が申す如き轉婆の所へ持つて來て父親の遺言なるものが右の如くであつたから堪らない成長するに從つて其の惡戯は益々甚だしくなる。

荒馬藝妓

で通り者となつた、町内の子供や若衆なぞが拙手に撥ねでも爲ようものなら夫れこそ雷で怒り狂ひ、袂を引っ擔いで腕を捲つて太鼓の撥を振り上げて打つて蔭を而して食つて負けない、鋭敏なのは頭腦斗りでなく手も疾ければ脚も早いポカンと食はして置いてスウッと外す疾きこと風の如しである、斯う云ふ風で**十四の秋**迄は自家で稼いで居た、デ偶には藝妓を廢す機に乗じ親類の者が意見がましい事を云ふものもあつたが本人父親の遺言を怖に取り耳に入れない、其所で親戚一統の者も諦めたと見へて協議の上同じ藝妓にするなら自家に置くよりは何處かへ預けた方が當人の爲になるらうと云ふのに話が決着して**三ケ濱**へ遣られて藝名を八八と變へて出た。

松山藝妓

体此の三ケ濱と云ふ所の藝妓は何れも一熊のような恐しい男が酒を飲みに來て居て妾を見るが否や圓眼眼を細くして居たが、見へて何時も番山から藝妓が來ると土地の藝妓は頭が上らない斗りか一つ座敷を勤めて居ても他所のものたる**松山藝妓**の位置を上げるのは偏足なのは無かつたと

●諸公債諸株券 現物賣買 迅速確實に御取扱可申候 兼業

京城本町三丁目 大阪野村銀行代理店 田中友吉商店 電話九九三番

最上醬油 永登大浦大塚醸造所

最良醬油 千葉縣銚子町 醸造元 岩崎重次郎 京城本町壹丁目 發賣元 三巳商會 電話七五三番

滋養大関 人體の肥料 牛乳の數倍 次亞燐 登録商標 肺病 腎臓病 神經衰弱 産後 病後 貧血 衰弱 虫歯 幼兒 大瓶 壹円五拾錢 中瓶 九拾錢 小瓶 五拾錢 賣捌は各藥店にあり

瓦斯コークス販賣 京城黄金町高等演藝館隣 酒井組 電話一一四九番

朝鮮名産 鶴の箸

○鶴の骨細工種々 ○鶴の羽細工種々 ○朝鮮土産品種々 京城本町三丁目 電話二五〇 振替朝鮮四八 製造發賣元 海市商會 京城本町四丁目 電話九五六 特約發賣元 日之出商行 京城本町六丁目 電話一一〇 特約發賣元 西崎本店

諸公債株券現物並に米穀賣買 仁川米等極めて速迅確實に取扱ひ 可申候間多少に不拘命御用命上候 京城古市町四十番戸（南大門停車場前） 米穀並に有價證券 問屋 山柴山組 電話一二九八番 主任 柴山國太郎 日々相場高低は御一報次第電話及日報を以て御知らせ致し申

◀製粉の元祖▶ TRADE MARK SUN RISE 京城中部琵琶町（水標橋通） 京城製粉所 電話一〇八二番 最新式發動機を使用し良好なる原料を撰び精製仕居候間多少に不拘御注文之程偏に奉希上候 一、別上特製品 一、陽一等品 一、大二等品 一、敷島三等品 一、月世界四等品 一、大菊世界五等品

洋和金物商 佐野彦藏商店 電話一六三番 振替口座京城一二〇番

新荷着 浪平板洋釘各種 多數御入用の御方は特に安價に御相談致可候 京城本町貳丁目

眼科（日曜及祭日は午後二時迄） 京城本町一丁目（電話三二三番） 醫學得業士 江頭眼科醫院 江頭富雄

世界一の藥 代理店 京城 新井藥房 電話九〇四番 振替口座京城一〇六八番 印 蛇 ねつはやりかぜづうりうまちすに大効あり アンチピリン丸 發賣元 平平商會 本舗 平平商會

新築落成御披露 今春以來新築に着手致し候廣間及清酒なる多數の客座敷は漸く落成致且つ庭園は東京に於て其技を鳴らせし永樂園主立見氏の手に悉皆改造せられ涼風自から起る趣有之候加之料理は夏季の衛生に尤も注意致し萬事大勉強仕候間何卒多數の御宴會且つは涼みかたら刷新の御來臨を奉冀十候 京城永樂町一丁目 酒道樂 電話一二七六番

神戸海上運送火災保險株式會社 資本金五百萬圓 出張所 京城明治町一丁目（電話一五四九）

新荷輸着 リノリヤム敷物 壁紙及天井紙 青無地茶無地紙形付各種 英國製新模様數十種 京城永樂町二丁目 歐米建築材料輸入商 藤原京城支店 電話一八九番

專賣局販賣品 特約販賣店 京城辻屋 鎮山田 木浦沖本 平壤嶋昌洋行 鎮南浦宇津木 馬山西川 公州中芝 土耳古紙巻煙口金 SKS エスケイエス

高等貸馬車開始廣告 本店 東京市麹町區內山下町帝國ホテル構內出張所 同新橋停車場構內 京城鬼町一番戸（監獄前） 高等馬車製造業 電話一四三五番 當地營業所 （中部仁平坊會與洞第八區第卅號） 李王職御用 總督府御用 帝國馬車商會

朝鮮牛種及牛乳改良元祖 消毒純良 高牛等乳 龍山本町三丁目 荒井牧場 電話一〇五六番 龍山販賣所 電話一〇二番 京城南大門外 當場飼養の乳牛は悉くエーアシヤ、ゼルシ、ホルスタイーンの最も優逸なる洋牛而已なるが故搾取する所の牛乳は極めて純良無比なり 當場畜舎及殺菌室等其他一切の設備の完全なる他に比類なし 當場には種畜牛數頭飼養致候間種付御希望の方は御申込被下度候 當場には御連物用牛乳切手發賣致候 其他牧畜に關する一切の事務は叮嚀懇切に取扱可申候間御用命之程希上候

M.C.C. 土耳古紙巻煙口金 エムシーシー 京城、平壤龍屋——釜山、木浦、群山高瀬支店

夏帽子荷揃 パナマ、麥稈、學生用夏帽子 京城本町五丁目 丸二帽子店 專賣局の定價は百本に付金五圓貳拾錢なるも朝鮮内は大安賣

總督府及諸官衙御用 荷物運搬 引越荷物受負 伊藤組 電話四〇番 本町三丁目 電話七三二番 南大門驛 電話九四八番 大和町 電話一六〇八番 同第二

齒科治療 本町六丁目（鮫そば横町） ドクトル 中村安子 女子見習募集委細面談（電話一五八三）

印刷 諸紙 和洋帳簿 印刷 各種製本 播本商店 京城本町六丁目 電話百拾番

足袋 東京 本店 東京 京城大和町一丁目（日の出橋際） 大和屋 藤井出張店 電話二百〇五番 正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

★株式會社 資本金五百萬圓 頭取 安田善三郎 電話百九十四番五十八番 振替貯金口座一一三番 爲替取組先 京城 仁川 宮町三丁目 電話二四八番 電信略號 フ 釀造元 深見勝三郎

◎貸金 組町二ノ一五 京城府 高橋 有給者には極秘密に低利融通可申候

純良消毒牛乳 京城東四軒町 岡野牧場 電話千六十九番

汽船出帆廣告 芙江發每日前七時芙江着後四時半 公州發毎日後一時四十分公州着後六時 御客樣の娯樂用として新聞雜誌碁將棋盤等の備付あり 京釜芙江驛前 中條運送芙江支店

定期出帆廣告 公州 芙江 海州行 安來丸、廿四日 海州丸、廿六日、三十日 讃津富里浦屯串行 三吉丸 三吉里海倉島行 敦丸、日、廿四日 合資會社 秋田商會船舶部 電話一七三番七五〇